



X(旧 Twitter)で
図書館の最新情報
をお届け!!



令和5年(2023年)9月 通刊178号

電話 0467-87-1001 FAX 0467-85-8275 火曜日～金曜日は9時～19時 土日祝日は9時～17時

イベント再開 会場は満員御礼!

「夏休みの宿題どうしよう…」このセリフは、決して子どもたちだけの声ではありません。

そんな心の声にお応えすべく、図書館と博物館が協力し『図書館員が見つけた!おもしろい本紹介します～宿題応援ブックトーク～』と題したイベントを7月28日に開催しました。

テーマは、防災について考える。

募集開始から7日目で満員御礼となったこのイベント。図書館の会場には、地震や防災、災害食・保存食に関する本の中から、自由研究の題材になるものを100冊以上展示しました。参加者は興味津々で手に取り、気に入った本を腕いっぱい抱え、借りていってくれました。

会場のスクリーンには、博物館の映像が映し出され、LIVE中継で学芸員が出演。

関東大震災から100年の今年、震災を機に出現した「旧相模川橋脚」と「液状化現象」について、実験動画を交えて解説してくれました。



その後、図書館職員が「揺れるとこわい!? (地震・橋)」というテーマで、地震や防災、保存食、橋…と、幅広く自由研究に役立つ本を紹介。

ブックトークで紹介した本について、学芸員ならではの視点で解説をしてもらったり、本を読むことで生まれる疑問に答えてもらったりと、図書館と博物館のそれぞれのよいところを感じられるイベントとなりました。

多くの方に笑顔でお帰りいただきました。

ご参加、ありがとうございました。



次回ブックトークのご案内

「図書館員が見つけた!おもしろい本紹介します～食欲の秋!ブックトーク～」
日時 10月11日(水)午前(事前申し込み制)

詳細は図書館ホームページ、またはカウンターへお尋ねください



見習い図書館員ものがたり

朝8時30分。緊張の面持ちで朝礼に参加している見慣れない二人組がいました。社会体験研修先に図書館を選んだ学校の先生が、見習い図書館員としてやってきたからです。

まずは館内の配置と、本を並べるルールの説明から。これが覚えられないと、本が探せないですからね。説明を聞き、うなずきながらも頭には????と浮かんでいるのがわかりますが、次の仕事へ行きます。

緊張をほぐすためと、地図を詰め込んだ頭をリラックスするため、手を動かしてもらおうことにしましょう。少しずつ傷んできた本を、専用の道具を使って修理します。「細かい作業は苦手...」と四苦八苦しながらも、破れてしまったページの修理を丁寧に仕上げてくださいました。おかげで、たくさんの本を再度皆様に利用してもらうことができます。

頭→手、ときたら、次は体を動かしてもらいます。香川分館、公民館図書室など、市内にある12か所の図書館施設を巡回するための配送準備を行います。本棚と配送箱の間を何往復もしながら、1冊ずつ間違いの無いよう箱に詰めていきます。頑張った結果、予定時刻よりも余裕をもって終わらせることができて一安心の表情です。さて、午前の部はこれでおしまい。午後も張り切っていきましょう。



活動紹介：小学校での読み聞かせ講座

6月8日の基調講演を皮切りに、全3回の読み聞かせ講習会を開催しました。

基調講演の講師には、東京子ども図書館の小野寺愛美さんをお招きし、読み聞かせを行う上での基本的な事柄を丁寧にお話いただきました。聞き取りやすいお声でお話しいただけた、生の声の大切さを実感したなど、対面開催ならではの良さを感じられる講演となりました。

2回目、3回目は「茅ヶ崎図書館・子どもの本の会」の皆様にご協力いただき、選書から実践までを参加者に体験してもらった講習を行いました。選書相談がよかった、実際に読んでもらって絵本のめくり方や発声など参考になった、との前向きな感想をいくつもいただきました。

今回の講座が、実際に読み聞かせを行うときの手助けになれば嬉しいです。

読み聞かせは、本の世界へいざなう手立て
=読書の種まきです。

おののてらまきみ
(小野寺愛美さんのお言葉)

次回イベントのご案内

「初心者向け お話（ストーリーテリング）講習会」

日時 9月28日他全7日間（事前申し込み制）
詳細は図書館ホームページ、またはカウンターへお尋ねください



また別の日

今日の見習い図書館員はとても初々しい。聞けばまだ高校生とのこと。不安よりもワクワクする気持ちのほうが勝っているようで、嬉しい限りです。

今日はタイミングの良いことに、小さい子向けおはなし会を開催しますので、絵本を読んでもらうことにしましょう。

読み聞かせボランティアの皆様を先生に、何度も練習しています。本の持ち方にページのめくり方、声のだし方と間のとり方。読み聞かせの奥深さを感じてもらえたようですね。

さあ本番！さすがに緊張の様子です。それでも、教わったことを一つずつ思い出しながら「子どもたちに楽しんでもらおう」という気持ちのこもった読みきかせができました。おはなし会を楽しむ子どもたちの姿を見て、図書館で働きたい気持ちが強くなってくれたら嬉しいです。



学校の夏休み期間になると、図書館には多くの実習生がやってきます。

小中学校教員の社会体験研修、高校生のインターンシップ、大学生の司書資格取得のための実習などなど。事務室内での実習を中心にご紹介しましたが、貸出・返却作業を行うカウンター実習もあるので、利用者の皆様にお会いすることもあります。秋には、中学生の職場体験もあります。見習い図書館員を見かけたら、温かいお気持ちで見守っていただき、実習へのご協力、よろしく願いいたします。

活動紹介：布絵本講習会

「難しい・・・でも楽しい」常にそんな声が漏れ聞こえる恒例イベント「布絵本講習会」も再開されました。今年のお題は「さかなつり」。合計10匹のお魚たちを、計2日間の講習で作っていきます。講師はお世話になっている「布えほんグループ コスモス」の皆様。とても丁寧に教えてくださいます。

「ひらめの目をつけるコツは・・・」など和気あいあいと進んで行く作業ですが、2日間で10匹を作り上げるのは少々難題でした。残りは自宅で仕上げよう、とみんなで誓いあい、解散となりました。



「これはユーチューブでは学べない！」と、対面開催ならではの盛り上がりを見せる会場

次回イベントのご案内

「行政書士による終活セミナー」

日時 11月8日(水) 午前

(事前申し込み制)

詳細は図書館ホームページ、またはカウンターへお尋ねください(9月下旬公開予定)



分館 香川 TOPICS



香川分館で行っているイベントや最新のトピックスなどをお伝えしています。

茅ヶ崎市立図書館香川分館
茅ヶ崎市香川1-11-1
☎0467-51-4946

本の貸出しと返却、たくさんあると大変🌀、でもバーコード読むのは楽しい！



7月28日(金)と8月1日(火)、2日(水)の3日間、香川分館で夏休み子ども図書館員体験事業を行いました。市内の小学校4、5年生6名が参加。驚くことに、かなり遠方から来てくれた参加者もいました。

短い時間でしたが、夏の思い出作りの一つになれたことを、職員一同嬉しく思っています。これをきっかけに、図書館をもっとたくさん利用してくださいね！



よいしょ🌀、本をもって、本棚へ返すのって意外と大変だな。

あんな分室



こんな分室



ハマミーナ
図書室

市内には、本館・香川分館の他、図書室(10か所)と配本所(1か所)があります。今回は、ハマミーナ図書室をご紹介します。実際に図書室で働く職員に①置いてある本の特色②アピールポイントを聞いてみました。

約2万冊の本があり、赤ちゃんから年配の方まで幅広く楽しんでいただけます。

YA(ヤングアダルト)コーナーの本は、10代の方に関心の高い分野の本を集めています。大人の方からも読みやすいと好評です。

開室時間は9~21時。毎月第4日曜日にはおはなし会を開催しています。

地域のNPO法人とのテーマに沿った本の特別展示や写真による茅ヶ崎の自然の紹介もお楽しみいただけます。

編集後記

市内の中学校からお話をいただき、「働く人のお話を聞く会」に講師の一人として参加してきました。

「図書館にもいくつか種類があるよ」「重労働な仕事もあるよ」「司書資格を取得するには、こんな勉強をするよ」などなど、つたない言葉でしたが、生徒たちは一生懸命聞いてくれました。

職場体験先に図書館アリかも、と思ってくれたら嬉しいな、と想像しながら帰路につきました。

